



創立 1984.7.10／認証 1984.8.6
国際ロータリー第2660地区
大阪鶴見ロータリークラブ会報

事務所：〒534-0026 大阪市都島区網島町9番10号 大閣園内
電話：06-6357-8171 ファックス：06-6357-8011
例会日：毎週火曜日 12時30分／例会場：大閣園
会長：菊井 康夫／幹事：山崎 修一／SAA：中桐 康博
電子メール：rcosatrm@cf.mbn.or.jp
ホームページ：<http://rc-osaka-tsurumi.jp/>



本日の例会

〈第1343回〉 2012年7月31日(火) 本年度第5回

卓話

フリートキング

■ロータリーソング

奉仕の理想

■ランチタイムミュージック

次回の例会

8月7日(火)

次回卓話

「四つのテストと大飯原発再稼働問題」

講師：松岡茂雄 氏

担当：林 会員

前回の報告

会長インフォメーション <President Information>

会長：菊井康夫

社会奉仕について

本日は社会奉仕部門のクラブフォーラムがあります。木村担当理事、今日のフォーラムよろしくお願ひいたします。ということなので、本日は社会奉仕についてお話ししたいと思います。

社会奉仕は、クラブの所在地域内または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら会員が行うさまざまな取り組みからなるものと定義されています。

社会奉仕に関する方針としては、1923年の声明(決議23-34)と1992年の声明(決議 92-286)があります。

前者は当初「綱領に基づく諸活動に関するロータリーの方針」というタイトルでした。綱領がロータリアンの目標を示すものであるのに対し、この声明は、RI並びにクラブに対し、綱領に基づく諸活動のロータリー

の方針を示すものとして提言されたものです。ロータリーの綱領に基づくロータリー活動全般についての根源的指針であるとともに、ロータリーの奉仕理念を表す唯一の文書と言われています。

この声明は、1926年のデンバー大会においてタイトルが「社会奉仕に関するロータリーの方針」と変更され、その後も少しづつ修正が加えられ、現在のロータリーの社会奉仕に関する方針となったものです。

この声明はロータリーの綱領に基づくロータリー活動全般についての根源的指針であり、ロータリーの奉仕理念を表す唯一の文書であると言うことですから、ロータリーを学ぶのに最適だと思いますので、その内容を簡単に復習してみたいと思います。

前文は、ロータリーにおいて社会奉仕とは、ロータリアンのすべてがその個人生活、事業生活、社会生活に奉仕の理想を適用することであり、この奉仕の理想の適用を実行するについては、多くのクラブが奉仕の機会を与えさまざまな社会奉仕活動を進めていると述べ、以下に掲げる諸原則は、ロータリアンおよびロータリークラブ

(2ページへ続く)

“飛躍”その礎を

大阪鶴見ロータリーカラーテーマ“飛躍”その礎を

(1ページより続き)

第1条、ロータリーの哲学は、「超我の奉仕」であり、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践理論に基づく人生哲学である。第2条、ロータリークラブの役割は、ロータリーが提唱する奉仕哲学を受け入れそれを実行する職業人の集合体である。第3条、RIの存在目的は、奉仕の理想の啓発普及、組織の拡大、クラブ運営の援助と管理のために存在する。第4条、個人もクラブも奉仕理論を実践に移さなければならぬ。ロータリークラブが実践する社会奉仕活動の条件は、そのプロジェクトが、地域社会が本当に必要としていること、クラブ全員の協力が得られること、毎年度異なること、年度内に完結すること、教育的効果を狙って継続的に行われるプログラムとは異なるプロジェクトであることが望ましい。第5条、地域社会のニーズに従った社会奉仕活動は、綱領や定款細則に違反しない限りクラブの自主選択に任される。第6条、各クラブの活動指針は、社会奉仕活動の実践を行うよりも、社会奉仕活動の必要性を会員に自覚させ、地域社会の人々を取り込んで実践させることに主眼を置き、個人奉仕が原則で、クラブが行う奉仕活動は会員の訓練のための例示である、としています。

なお、1992年決議92-286は、社会奉仕の実践のみに限定された指針となっています。

 幹事報告 

幹事：山崎修一

7月24日(火) 社会奉仕部門のクラブフォーラムが開催されます。

28日(土) クラブ米山奨学委員長会議・カウンセラー研修会が開催されます。
(佐藤カウンセラーが出席します)

28日(土) 第1回クラブ研修リーダーのためのセミナーが開催されます。
(中村ロータリー情報委員長が出席します)

 クラブフォーラム（社会奉仕部門） 

社会奉仕委員長：木村和雄

鶴見区民祭り、環境保全について3グループにおいてテーブルディスカッションを行って頂きました。

《Aグループ》

(佐藤、浮舟、山本良一、中桐、小西、山崎 各会員)

I 鶴見区民祭りについて

- ①机等は可能な限り少なくすべき。
- ②サンドイッチ・おにぎりで問題ないが、数に関してはシビアに予測すべき。
- ③景品に関しては発会員の負担が心配。
- ④日本語教育センターの学生については、従来通り送迎はすべき。
- ⑤募金活動は、集金の多寡にかかわらず、継続すべきで、それが、ロータリー活動のアピールにつながる。九州水害の寄付までは不要。

II 環境保全について

①食事については、昨年どおり、弁当で問題ない。予算の関係でそれしか無理。

②地元との交流と奉仕という二つの目的を同時に達成するのはなかなか難しいが、最初の集合時点で、環境保全は、「心の環境保全」であり、一人一人の心を磨き、清掃の意味を確認する場、時間をとって、そこから一緒に奉仕に入ることが大事ではなかろうか。

《Bグループ》

(林、井上、覚野、小山、清水、谷、津野、山本(隆)各会員)

I 鶴見区民祭りについて

- ①設営関係 テント、椅子、机等：価格との関係で大きく変化しないなら現状のままよい。

装飾：万国旗は従来通り、チラシは特に必要性を感じないので不要。

- ②昼食、飲料、景品

昼食：サンドイッチ・おにぎりのまま、昨年同様でよいが、ロータリアン以外の人数を明確にして余らないように配慮する必要がある。

飲料：缶ジュースを冷やして出す必要があるか？相当手間もかかっているし決して衛生的でもない。ロータリアン等身内はいいとしても景品として冷やしてまで出す必要性について検討すべき。

- ③外部来場者

横堤中学校：迷惑でないか、念のため確認すべき。
交換留学生：役割を明確にすべき。ただしハードな役割ではなく時間帯を決めるなど楽しめる時間を確保するよう配慮するのが前提。この点についてはローテックスに徹底してもらう必要がある。

その他の外部来場者について従来通りで特に意見なし。

- ④募金活動：継続する方向でよい。ただし、昨年度はどのような支援に向けられたのか、また、当年度はどのような支援に使うのか明らかにすべき。鶴見RCでは大船渡との関係を構築しているので活動実績も掲示する等PRすべき。

- ⑤ロータリーPR活動：清掃奉仕の写真、また上記の支援活動の写真等、活動実績を掲示するPRコーナーを設ける。広報委員会と連携して検討してはどうか。

II 環境保全について

- ①終了後の食事：従来は弁当であった。いつの時点からか焼肉に変更し、メインと考えられてもおかしくない状況であるため、原点回帰し、昨年同様弁当でよい（焼肉の衛生面を考慮しても妥当）。

《Cグループ》

(発、秀島、広瀬、菊井、中嶋、田坂、田中(信) 各会員)

I 鶴見区民祭りについて

- ①設営関係 テント、椅子、机等や装飾：万国旗(既製品)は現状でよいと思う。

チラシは新規で当クラブ活動のPRを入れてはどうか。

- ②昼食、飲み物、景品

昼食は従来通りサンドウィッチ、おにぎりでよいが余分にならないようにする。

余った分はもう帰り禁止とした方がよい。

景品用(缶ジュース1500ヶ)と関係者用(ペットボトル)の飲み物は区別する。

景品は発会員より1500ヶ提供予定

- ③送迎

日本語教育センター生については現地集合に変更を依頼してみる。

- ④募金

ロータリアンで募金活動を行う。

- ⑤ロータリーPR活動

当クラブの活動等の紹介を掲示板にて設置する。

- ⑥その他

正確な参加人数を出来る限り確認を取る。

「国際交流のつどい」が別日になる為、開店時間を従来より1時間延長の10時～2時にする。

日本語教育センター生、交換学生及びローテックスの時間割を明確にする。

卓話

私の趣味「魚釣り」

担当：木村会員

魚釣りは以前より「鮎釣りに始まって鮎釣りに終る」と云います。私も鮎釣りに始まりましたが鮎釣りには行きついておらず途中でうろうろしています。

イニシエーションでもお話をしたのですが、小学生の頃、父の関係で名古屋市の郊外で水郷地帯でした農家が舟で自宅と畠、田んぼを往復しております。その様な環境ですから一年中釣りが出来ます。学校より帰宅後、すぐに餌になるミミズを取り、竹の一本竿を片手に川に行けば鮎が釣れます。最近話題になっています鰻はドジョウを餌にすれば簡単に釣れた時代です。

魚釣りを大きく分類すると淡水魚、海水魚それと日中、夜釣りに分けられます。

淡水は、川、池、湖、渓流、管理池（ヘラ、トラウト）等
海水は、防波堤、磯（地磯、小島）舟、海上釣り堀等
釣り方も餌釣りと疑似餌（メタル、ラバージグ）に分けられます。

最近特に人気がありますのが疑似餌使用のスポーツフィッシングです。気持ちの悪い餌に触れなくてもよい為、おしゃれな釣りとの事で女性も多くブラックバス（外来魚）
トラウト釣りは人気が高いです。

魚釣りも時代と共に道具（竿、ライン、リール）等が良くなっています。竿は竹の一本竿→竹継竿→グラスファイバーカーボン、最近はカーボンが主流です。但し竹の継竿については現在も和歌山県橋本市で今でも作られており大変高価なものです。

私が近年特に気持ちが入っている釣りがカワハギ釣りです。（ウマヅラハギではない）

釣り方としては、餌（浅利のむき身）引掛釣りがあります。
口がおちよぼ口で小さく鮎と一緒に餌を口に含んだり吐いたりして餌を取る為、通常餌取り名人といわれ派手好みらしくキラキラした物に興味を示します。カワハギ釣りは特に関東方面で以前より大変人気があり関東ではメジャーな釣りです。

一方関西では10年前頃より和歌山県湯浅の釣り船業者が始め、5年前頃より伊勢、国崎、知多半島師崎等で出船しており歴史が浅くマイナーな釣りです。シーズンは10月下旬～3月頃迄で海水温が低い時の釣りです。成魚は20cm～25cmくらいで寒くなるにつれて肝が大きく成長致します。食べ方は薄造り（肝である）煮付、鍋等で又ぞういも美味です。

私がこの釣りを始めたのは娘婿より誘いがあり釣行しました。乗合船で15名ぐらい乗船していたのですが、皆さん上手に釣られます。二人共ぼろぼろで3匹程度だったと記憶しています。

乗船客に話を聞きしますと自分は関東の人間で関西に単身赴任しており、関東では好んでこの釣りをしていたとの事、お近づきになり何回か同行し、竿、仕掛け、釣り方と指導を受けました。

釣り方は約30m～40mのボトム附近でごろた石がある場所です。待ちの釣りではなく攻撃的な釣りをします。普段は餌を付けて投入後、待つのですが、一瞬で餌が無くなります。それくらい餌取り名人です。投入後、3分ともちません、そんな釣りです。

ですので反対に目の前の餌を食べさせないという作業を何回もするのです。魚との駆け引きです。食べたいのに食べられないというイライラ状態を作り、その後食べやすい状況を作つて釣るのです。それでも全くうまく釣れません。それが面白いのです。

私は今、今年の冬のカワハギ釣りを楽しみにしています。夏ですが冬眠しています。



NIKONIKO箱

¥23,000.- 累計 ¥183,000.-

岡田会員 風邪をこじらせてしまって長期欠席しました。お許しください。体力の減退を痛感しております。

笛野会員 本日阿部会員の誕生日でいらっしゃいます。何を隠そうその50年後に華々しくこの世にデビューしたのが私です。自祝。

山本(良)会員 愛染さんから始まり、明日で大役の夏祭りが終了します。ヤレヤレです。

木村会員 本日卓話させてもらいます。

バッジ代ニコニコ箱有難うございました。
発、小山 各会員

大阪鶴見RC国際交流基金

¥5,000.- 累計 ¥27,000.-

小西会員 今年も暑い日が続きます。負けずに頑張りましょう。今夜の新旧役員会宜しくお願ひします。

前回の出席報告

(7月24日 1342例会)

会員数35名 (内出席規定免除 3名)	ビジター 1名
出席会員 32名中 28名	ゲスト 0名
出席免除会員 3名中 2名	出席総数 31名
出席率 30/34 88.24%	前々回 7/10 M/U 2名
	修正出席率 81.82%

担当：石川会員



www.rotary.info

ROTARY

121万の
ボランティア会員
世界200カ国

ロータリーソング

四のテスト

言行はこれに照らしてから

真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

R-O-T-A-R-Y

R-O-T-A-R-Y,
That spells ROTARY,
R-O-T-A-R-Y is known on Land and Sea.
From North to South, from East to West
They profit most, Who serve the Best
R-O-T-A-R-Y,
That spells ROTARY

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御國に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永遠に栄えよ 我等のロータリー

我らの生業

我等の生業さまざまなれど
集いて図る心は一つ
求むるところは平和親睦
力むるところは向上奉仕
お、ロータリアン 我等の集い

限りなき道ロータリー

奉仕の理想 胸に秘め
友情花と咲かせつつ
生きよう今日も ニコニコと
一筋の道 ロータリー
限りなき道 ロータリー

それでこそロータリー

どこで合っても やあと言おうよ
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ローローロータリー

町に灯(ともしび)を

出会いの挨拶してごらん
並木さらさら葉から葉へ
人にやさしい町の風
ロータリー ロータリー
廻って 守れ 風車になって
地球がきれいな息をする

われらがロータリー

「聞こえるかい 熱い心の高鳴りが」
夢を世代に受け継いで
今日も明日もその先も
胸いっぱいに友情深め
肩組んで 謳おう
われらが ロータリー